

2025 年 4 月 4 日

株式会社佐賀電算センター

P R E S S R E L E A S E

佐賀大学生と開発した美術館鑑賞アプリの実証を開始します

国立大学法人佐賀大学 芸術地域デザイン学部博物館学研究室(藤井康隆准教授)と株式会社佐賀電算センター(代表取締役社長:宮地大治、佐賀県佐賀市)は、美術館鑑賞アプリの開発に取り組んでいます。このたび、田川市美術館に収蔵されているタイガー立石氏の作品を対象にアプリの実証を開始します。

今回の実証では、オンラインでのみ作品を鑑賞できるようにしました。地方美術館は、全国的に認知度が高いとは言えず、素晴らしい作品を収蔵していても、展示スペースの制約により公開できない、または一般の方々に十分認知されていないという課題を抱えています。そこで、本アプリは、個々人の作品鑑賞の深化、美術館および収蔵作品の認知度向上、来館者に対する収蔵作品の鑑賞機会の拡大を目指します。地方美術館の価値を広く伝え、ITを活用した文化資源へのアクセシビリティ向上を目指します。

▼実施概要

主催:国立大学法人佐賀大学 芸術地域デザイン学部博物館学研究室

株式会社佐賀電算センター

開催日程:2025 年 3 月 14 日(金)~2025 年 5 月 18 日(日)

場所:田川市美術館

住所:福岡県田川市新町 1 1 - 5 6

開館時間:9:30~17:30

休館日:月曜日(祝日の場合はその翌日)、臨時休館(4月7日(月)~4月11日(金))

観覧料:無料(アプリについても無料でお使いいただけます。)

イベント日程:

▼Instagram Live(田川市美術館アカウント)

4月19日(土)13時00分~13時30分

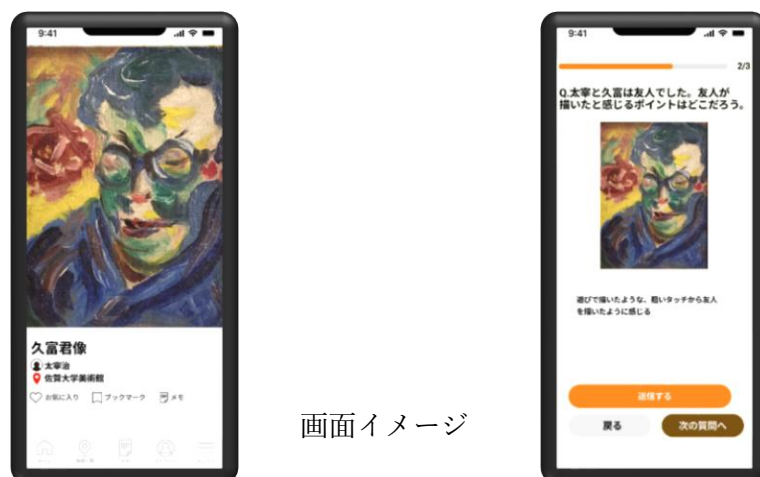
▼あとみるを活用した作品鑑賞会

4月19日(土) 14時00分～15時00分

5月17日(土) 14時00分～15時00分

アンケート回答者にはタイガー立石氏のノベルティをプレゼント

イベント当日は対象作品を1点、実際にご覧いただけます。



画面イメージ

本アプリは、美術作品の見方や着眼点がわからず、楽しめない人のために開発しました。従来の美術館アプリが作品解説を提供するのに対し、本アプリは作品ごとに問いかけを設定しています。鑑賞者はこれらの問いかけから想いを巡らせ、自分の意見や見方を共有することで作品との深い対話が生まれます。

今回は、田川市美術館より提供された作品解説により、問いかけについて考えた後、作品や作者についてより深い理解を得られる構成となっています。

予備知識を必要とせず、他の鑑賞者と感想や着眼点を共有でき、共感や新たな気づきを得ることで多くの方に美術を楽しんでもらえることが特徴です。

株式会社佐賀電算センターは佐賀大学との共同開発やデジタル人材育成に関する包括連携協定を締結しております。その一環の活動として今後も大学教員・学生と佐賀大学内に設置している当社の R&D センターを核として共同実証・開発を行っていき、地域産業活性化を推進してまいります。

＜本件に関するお問い合わせ＞ TEL：0952-34-1500 / E-mail:dxpo@sdcons.co.jp

株式会社佐賀電算センター 経営管理本部 DX 推進室 丹野・澄川

佐賀大学芸術地域デザイン学部 (藤井) E-mail：fujiiyas@cc.saga-u.ac.jp